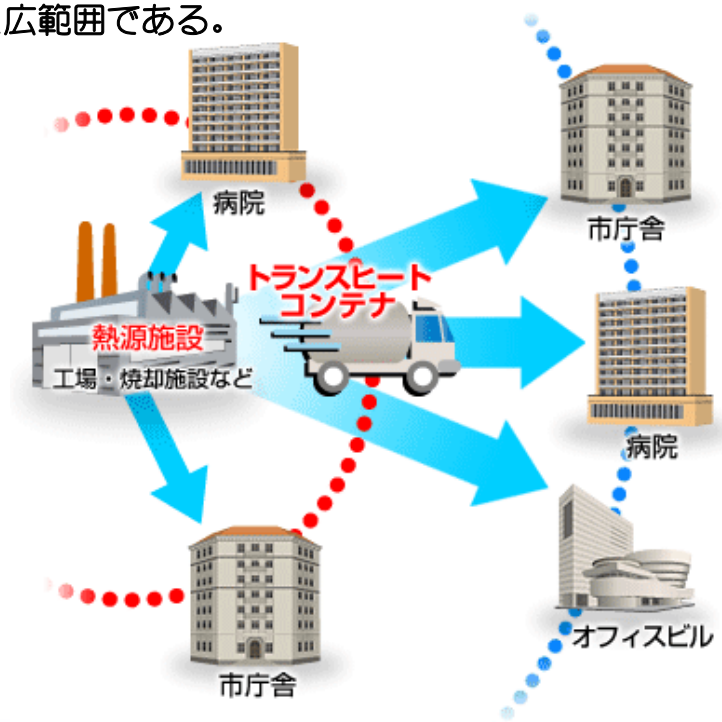
三機工業株式会社

熱の宅急便　トランスヒートコンテナ

潜熱・蓄熱搬送システム

トランスヒートコンテナは、潜熱蓄熱材（PCM ： Phase Change Material ）をコンテナに充填し、トラック輸送により広範囲に熱を提供する技術です。

- トラック輸送によるオフライン方式。
- 熱供給区域が、熱源施設より約20kmと広範囲である。
- 中・低温排熱を有効活用できる。
- 設備コストが安価。



CO2の削減に寄与するこの技術は、ドイツの航空宇宙研究所（DLR）で研究開発されたもので、1999年に実用化されました。21世紀の大きな課題となっている地球環境問題。その解決策のひとつとして上げられるCO2の削減にこの潜熱蓄熱搬送システム「トランスヒートコンテナ」は大きな役割を果たしています。

特徴

- オフライン（車両）による熱の宅配ができます。
- 低温排熱を潜熱蓄熱材に蓄熱します。
- 排熱を有効利用するため、大幅にCO2が削減できます。
- 熱利用用途により、蓄熱材種類を選定することができます。
- 利用用途
  (1)暖房（温水）、給湯
  → 蓄熱材種類：type1～4
  (2) 冷房、暖房（温水）、給湯
  → 蓄熱材種類：type3～4
- 熱源施設と複数の熱利用先との連携が可能です。

▽企業名	三機工業株式会社北海道支店
▽住所	〒060-0003札幌市中央区北３条西４丁目１番地
▽代表電話・FAX	TEL:011-261-3162　FAX:011-241-5494
▽企業ホームページ	http://www.sanki.co.jp/